

CCUSレベル別年収の概要（令和8年4月改定）

- ◎建設キャリアアップシステム(CCUS)の能力評価に応じた**賃金の実態**を踏まえ、公共工事設計労務単価が賃金として支払われた場合に考えられるレベル別年収を算出。
- ◎レベル別年収の試算の公表を通じて、技能者の経験に応じた処遇と、若い世代がキャリアパスの見通しを持てる産業を目指す。
- ◎**目標値と標準値の2つの水準の値を設定し、適正な賃金として目標値以上の支払いを推奨するとともに、標準値を下回る支払い状況の事業者については、請負契約において労務費ダンプの恐れがないか重点的に確認する。**

ブロック別（全分野）（年収）

本資料に示す金額に法的拘束力はなく、支払いを義務付けるものではない。

	レベル1（単位：万円） （標準値～目標値）	レベル2（単位：万円） （標準値～目標値）	レベル3（単位：万円） （標準値～目標値）	レベル4（単位：万円） （標準値～目標値）
全 国	395～535以上	444～599以上	472～664以上	572～754以上
北 海 道	363～492以上	408～551以上	434～611以上	526～694以上
東 北	417～565以上	469～632以上	498～701以上	604～797以上
関 東	418～567以上	470～635以上	500～704以上	606～800以上
北 陸	407～552以上	458～618以上	487～686以上	590～779以上
中 部	416～565以上	468～632以上	498～701以上	603～796以上
近 畿	386～524以上	435～587以上	462～651以上	560～739以上
中 国	337～457以上	379～512以上	403～568以上	489～645以上
四 国	362～491以上	408～550以上	433～610以上	525～693以上
九州・沖縄	383～519以上	431～581以上	458～644以上	555～732以上
参考①特殊作業員	416～563以上	468～631以上	490～692以上	603～792以上
参考②普通作業員	350～473以上	393～530以上	412～581以上	506～665以上

＜算出条件＞
 ・CCUSレベル別年収は、公共事業労務費調査（令和7年10月調査）の結果をもとに、CCUSの能力評価分野・レベル別に分析して作成
 ・労務費調査においてレベル評価されていない標本も経験年数と資格を基にレベルを推定（レベル1相当：5年未満、レベル2相当：5年以上10年未満、レベル3相当：10年以上又は一級技能士、レベル4相当：登録基幹技能者）
 ・労務費調査の各レベルの標本において、「目標値」の値は平均以上、「標準値」の値は下位15%程度の当該ブロックの年収相当として作成

CCUSレベル別年収 北海道ブロック①(令和8年4月改定)

能力評価分野	レベル1 (単位:万円)		レベル2 (単位:万円)		レベル3 (単位:万円)		レベル4 (単位:万円)	
	標準値	目標値	標準値	目標値	標準値	目標値	標準値	目標値
電気工事	367	526以上	423	594以上	466	710以上	549	768以上
橋梁	496	671以上	559	750以上	629	855以上	722	957以上
造園	351	483以上	378	528以上	395	580以上	479	634以上
コンクリート圧送	399	540以上	449	605以上	470	664以上	578	760以上
防水	459	620以上	516	693以上	582	790以上	667	885以上
トンネル	565	764以上	637	855以上	717	974以上	822	1091以上
建設塗装	430	589以上	487	660以上	546	760以上	629	845以上
左官	442	600以上	492	667以上	544	753以上	633	839以上
機械土工	401	543以上	451	608以上	473	667以上	581	763以上
海上起重	406	549以上	455	614以上	476	673以上	585	769以上
PC	419	569以上	466	632以上	516	714以上	599	795以上
鉄筋	416	562以上	468	629以上	528	717以上	605	802以上
圧接	416	562以上	468	629以上	528	717以上	605	802以上
型枠	388	525以上	437	587以上	493	669以上	565	749以上
配管	336	483以上	389	545以上	428	652以上	503	705以上
鳶・土工	413	559以上	465	625以上	524	712以上	601	797以上
切断穿孔	385	521以上	433	583以上	454	640以上	558	732以上
内装仕上工事	394	532以上	443	596以上	500	679以上	573	760以上
サッシ・カーテンウォール	404	545以上	454	610以上	512	695以上	587	779以上
エクステリア	415	563以上	461	626以上	510	706以上	593	787以上
建築板金	430	581以上	484	650以上	545	740以上	625	829以上
外壁仕上	414	567以上	469	635以上	525	732以上	606	813以上
ダクト	324	464以上	374	524以上	412	627以上	485	679以上
保温保冷	365	524以上	422	591以上	465	708以上	547	766以上

- <注>
- ・ 労務費調査の各レベルの標本において、「目標値」の値は平均以上、「標準値」の値は下位15%程度の当該ブロックの年収相当として作成。
 - ・ オレンジ着色部分は標本数が不足しているため年収を算定していないが、他地方ブロックの同分野のレベル別年収が参考となると考えられる。
 - ・ CCUSの能力評価基準が未策定の職種の場合やCCUSの能力評価基準が策定済みの職種であっても対応する公共工事設計労務単価の職種が存在しない場合は年収を算定していないが、「特殊作業員」「普通作業員」の年収を参考値として示している。

能力評価分野	レベル1 (単位:万円)		レベル2 (単位:万円)		レベル3 (単位:万円)		レベル4 (単位:万円)	
	標準値	目標値	標準値	目標値	標準値	目標値	標準値	目標値
グラウト	412	557以上	462	623以上	483	684以上	594	780以上
冷凍空調	339	486以上	392	549以上	431	657以上	507	710以上
基礎ぐい工事	333	451以上	375	505以上	397	557以上	483	635以上
タイル張り	366	495以上	412	554以上	465	631以上	533	707以上
消火設備	357	512以上	412	577以上	454	691以上	534	747以上
建築大工								
ガラス工事	380	514以上	428	575以上	482	655以上	553	733以上
土工	385	521以上	433	583以上	454	640以上	558	732以上
ウレタン断熱	365	524以上	422	591以上	465	708以上	547	766以上
発破・破碎	397	536以上	446	601以上	473	663以上	575	756以上
建築測量	388	525以上	437	587以上	493	669以上	565	749以上
圧入	407	551以上	457	616以上	484	680以上	588	774以上
さく井	385	521以上	433	583以上	454	640以上	558	732以上
解体	349	472以上	392	528以上	416	583以上	506	665以上
計装工事	355	509以上	410	575以上	452	688以上	532	744以上
土質改良	337	456以上	378	510以上	395	559以上	486	638以上
潜函	636	860以上	716	962以上	807	1096以上	926	1228以上
住宅建築関連	393	538以上	445	603以上	498	694以上	575	771以上
石材施工								
都市トンネル	565	764以上	637	855以上	717	974以上	822	1091以上
道路等法面保護工事	448	605以上	504	677以上	568	771以上	651	864以上
斜面防災	322	435以上	362	487以上	383	538以上	466	613以上
参考①特殊作業員	565	521以上	433	583以上	454	640以上	558	732以上
参考②普通作業員	448	431以上	358	482以上	375	529以上	461	606以上
全職種平均	322	492以上	408	551以上	434	611以上	526	694以上

<注>

- ・ 労務費調査の各レベルの標本において、「目標値」の値は平均以上、「標準値」の値は下位15%程度の当該ブロックの年収相当として作成。
- ・ オレンジ着色部分は標本数が不足しているため年収を算定していないが、他地方ブロックの同分野のレベル別年収が参考となると考えられる。
- ・ CCUSの能力評価基準が未策定の職種の場合やCCUSの能力評価基準が策定済みの職種であっても対応する公共工事設計労務単価の職種が存在しない場合は年収を算定していないが、「特殊作業員」「普通作業員」の年収を参考値として示している。

CCUSレベル別年収 東北ブロック① (令和8年4月改定)

能力評価分野	レベル1 (単位:万円)		レベル2 (単位:万円)		レベル3 (単位:万円)		レベル4 (単位:万円)	
	標準値	目標値	標準値	目標値	標準値	目標値	標準値	目標値
電気工事	359	514以上	414	581以上	456	695以上	537	752以上
橋梁	529	715以上	596	800以上	671	911以上	770	1021以上
造園	370	509以上	398	557以上	416	611以上	505	668以上
コンクリート圧送	483	653以上	543	731以上	568	802以上	699	918以上
防水	430	581以上	484	650以上	545	740以上	625	829以上
トンネル	562	760以上	633	850以上	713	968以上	818	1084以上
建設塗装	462	633以上	523	709以上	586	817以上	676	908以上
左官	439	596以上	489	663以上	541	749以上	629	834以上
機械土工	489	661以上	550	741以上	576	813以上	708	930以上
海上起重	485	656以上	543	734以上	569	805以上	699	919以上
PC	512	695以上	569	773以上	630	872以上	732	971以上
鉄筋	474	641以上	533	716以上	601	816以上	689	914以上
圧接	474	641以上	533	716以上	601	816以上	689	914以上
型枠	491	663以上	552	742以上	622	845以上	714	946以上
配管	347	498以上	401	562以上	442	673以上	520	728以上
鳶・土工	442	598以上	498	668以上	561	762以上	643	853以上
切断穿孔	434	587以上	488	657以上	511	721以上	628	825以上
内装仕上工事	397	537以上	447	601以上	504	684以上	578	767以上
サッシ・カーテンウォール	383	518以上	431	579以上	486	660以上	557	739以上
エクステリア	475	644以上	528	716以上	584	809以上	679	900以上
建築板金	438	592以上	493	662以上	555	754以上	637	844以上
外壁仕上	425	582以上	481	652以上	539	751以上	622	835以上
ダクト	310	444以上	358	501以上	394	600以上	463	649以上
保温保冷	340	489以上	393	551以上	433	660以上	510	714以上

- <注>
- ・ 労務費調査の各レベルの標本において、「目標値」の値は平均以上、「標準値」の値は下位15%程度の当該ブロックの年収相当として作成。
 - ・ オレンジ着色部分は標本数が不足しているため年収を算定していないが、他地方ブロックの同分野のレベル別年収が参考となると考えられる。
 - ・ CCUSの能力評価基準が未策定の職種の場合やCCUSの能力評価基準が策定済みの職種であっても対応する公共工事設計労務単価の職種が存在しない場合は年収を算定していないが、「特殊作業員」「普通作業員」の年収を参考値として示している。

CCUSレベル別年収 東北ブロック②(令和8年4月改定)

能力評価分野	レベル1 (単位:万円)		レベル2 (単位:万円)		レベル3 (単位:万円)		レベル4 (単位:万円)	
	標準値	目標値	標準値	目標値	標準値	目標値	標準値	目標値
グラウト	475	643以上	533	719以上	558	789以上	685	900以上
冷凍空調	347	498以上	401	562以上	442	673以上	520	728以上
基礎ぐい工事	380	514以上	428	576以上	454	636以上	551	725以上
タイル張り	341	461以上	384	515以上	432	587以上	496	657以上
消火設備	355	510以上	410	575以上	452	688以上	532	744以上
建築大工	450	609以上	507	681以上	571	776以上	655	869以上
ガラス工事	400	540以上	450	604以上	507	688以上	581	771以上
土工	434	587以上	488	657以上	511	721以上	628	825以上
ウレタン断熱	340	489以上	393	551以上	433	660以上	510	714以上
発破・破碎	483	653以上	543	732以上	576	808以上	700	921以上
建築測量	491	663以上	552	742以上	622	845以上	714	946以上
圧入	483	654以上	542	731以上	574	807以上	698	918以上
さく井	434	587以上	488	657以上	511	721以上	628	825以上
解体	431	583以上	485	653以上	514	721以上	625	822以上
計装工事	354	507以上	409	573以上	450	685以上	529	741以上
土質改良	385	521以上	431	583以上	452	639以上	555	729以上
潜函	574	776以上	647	869以上	729	990以上	836	1108以上
住宅建築関連	385	527以上	435	590以上	488	680以上	563	756以上
石材施工	486	668以上	522	730以上	546	802以上	662	877以上
都市トンネル	562	760以上	633	850以上	713	968以上	818	1084以上
道路等法面保護工事	466	630以上	524	704以上	591	802以上	677	899以上
斜面防災	353	478以上	397	535以上	421	591以上	512	673以上
参考①特殊作業員	562	587以上	488	657以上	511	721以上	628	825以上
参考②普通作業員	466	462以上	384	517以上	402	567以上	495	649以上
全職種平均	353	565以上	469	632以上	498	701以上	604	797以上

<注>

- ・ 労務費調査の各レベルの標本において、「目標値」の値は平均以上、「標準値」の値は下位15%程度の当該ブロックの年収相当として作成。
- ・ オレンジ着色部分は標本数が不足しているため年収を算定していないが、他地方ブロックの同分野のレベル別年収が参考となると考えられる。
- ・ CCUSの能力評価基準が未策定の職種の場合やCCUSの能力評価基準が策定済みの職種であっても対応する公共工事設計労務単価の職種が存在しない場合は年収を算定していないが、「特殊作業員」「普通作業員」の年収を参考値として示している。

CCUSレベル別年収 関東ブロック① (令和8年4月改定)

能力評価分野	レベル1 (単位:万円)		レベル2 (単位:万円)		レベル3 (単位:万円)		レベル4 (単位:万円)	
	標準値	目標値	標準値	目標値	標準値	目標値	標準値	目標値
電気工事	393	563以上	454	636以上	500	761以上	588	823以上
橋梁	520	703以上	586	787以上	660	896以上	757	1004以上
造園	387	532以上	416	582以上	435	639以上	528	699以上
コンクリート圧送	441	597以上	496	668以上	520	733以上	639	839以上
防水	492	665以上	554	744以上	624	847以上	716	949以上
トンネル	488	659以上	549	738以上	619	840以上	710	941以上
建設塗装	469	642以上	531	720以上	595	830以上	687	922以上
左官	479	650以上	533	723以上	590	816以上	685	909以上
機械土工	446	604以上	502	676以上	526	742以上	647	849以上
海上起重	456	617以上	511	690以上	535	757以上	658	864以上
PC	480	652以上	534	725以上	591	818以上	687	911以上
鉄筋	453	612以上	509	684以上	574	780以上	658	873以上
圧接	453	612以上	509	684以上	574	780以上	658	873以上
型枠	447	604以上	503	676以上	567	770以上	650	862以上
配管	368	528以上	425	595以上	468	713以上	551	771以上
鳶・土工	442	598以上	498	669以上	561	762以上	643	853以上
切断穿孔	434	587以上	488	658以上	511	721以上	629	826以上
内装仕上工事	472	638以上	531	713以上	598	813以上	686	910以上
サッシ・カーテンウォール	457	618以上	515	691以上	580	787以上	665	882以上
エクステリア	465	631以上	517	702以上	573	792以上	665	882以上
建築板金	490	663以上	552	741以上	622	845以上	713	946以上
外壁仕上	461	632以上	522	708以上	585	816以上	675	906以上
ダクト	370	530以上	427	598以上	470	716以上	553	775以上
保温保冷	362	519以上	418	586以上	460	701以上	542	758以上

- <注>
- ・ 労務費調査の各レベルの標本において、「目標値」の値は平均以上、「標準値」の値は下位15%程度の当該ブロックの年収相当として作成。
 - ・ オレンジ着色部分は標本数が不足しているため年収を算定していないが、他地方ブロックの同分野のレベル別年収が参考となると考えられる。
 - ・ CCUSの能力評価基準が未策定の職種の場合やCCUSの能力評価基準が策定済みの職種であっても対応する公共工事設計労務単価の職種が存在しない場合は年収を算定していないが、「特殊作業員」「普通作業員」の年収を参考値として示している。

CCUSレベル別年収 関東ブロック② (令和8年4月改定)

能力評価分野	レベル1 (単位:万円)		レベル2 (単位:万円)		レベル3 (単位:万円)		レベル4 (単位:万円)	
	標準値	目標値	標準値	目標値	標準値	目標値	標準値	目標値
グラウト	452	612以上	507	684以上	531	751以上	652	857以上
冷凍空調	364	522以上	420	589以上	463	705以上	544	762以上
基礎ぐい工事	397	537以上	447	602以上	474	664以上	576	757以上
タイル張り	383	518以上	431	579以上	486	660以上	557	739以上
消火設備	386	554以上	446	625以上	491	748以上	578	809以上
建築大工	420	568以上	473	635以上	533	724以上	611	811以上
ガラス工事	460	622以上	518	695以上	583	792以上	669	887以上
土工	434	587以上	488	658以上	511	721以上	629	826以上
ウレタン断熱	362	519以上	418	586以上	460	701以上	542	758以上
発破・破碎	441	596以上	496	668以上	526	737以上	639	841以上
建築測量	447	604以上	503	676以上	567	770以上	650	862以上
圧入	463	626以上	519	700以上	550	773以上	668	879以上
さく井	434	587以上	488	658以上	511	721以上	629	826以上
解体	430	581以上	483	651以上	512	718以上	623	819以上
計装工事	382	549以上	442	619以上	487	741以上	573	802以上
土質改良	402	543以上	450	608以上	472	667以上	579	761以上
潜函	529	715以上	596	800以上	671	912以上	770	1021以上
住宅建築関連	423	579以上	479	649以上	537	748以上	619	831以上
石材施工	476	655以上	512	716以上	536	786以上	649	860以上
都市トンネル	488	659以上	549	738以上	619	840以上	710	941以上
道路等法面保護工事	440	595以上	496	666以上	558	759以上	641	850以上
斜面防災	391	529以上	440	593以上	467	654以上	567	746以上
参考①特殊作業員	488	587以上	488	658以上	511	721以上	629	826以上
参考②普通作業員	440	523以上	435	586以上	456	643以上	560	736以上
全職種平均	391	567以上	470	635以上	500	704以上	606	800以上

<注>

- ・ 労務費調査の各レベルの標本において、「目標値」の値は平均以上、「標準値」の値は下位15%程度の当該ブロックの年収相当として作成。
- ・ オレンジ着色部分は標本数が不足しているため年収を算定していないが、他地方ブロックの同分野のレベル別年収が参考となると考えられる。
- ・ CCUSの能力評価基準が未策定の職種の場合やCCUSの能力評価基準が策定済みの職種であっても対応する公共工事設計労務単価の職種が存在しない場合は年収を算定していないが、「特殊作業員」「普通作業員」の年収を参考値として示している。

CCUSレベル別年収 北陸ブロック① (令和8年4月改定)

能力評価分野	レベル1 (単位:万円)		レベル2 (単位:万円)		レベル3 (単位:万円)		レベル4 (単位:万円)	
	標準値	目標値	標準値	目標値	標準値	目標値	標準値	目標値
電気工事	362	520以上	419	587以上	461	702以上	542	759以上
橋梁	552	746以上	621	834以上	700	950以上	803	1064以上
造園	368	505以上	396	553以上	413	607以上	501	664以上
コンクリート圧送	436	589以上	490	660以上	513	724以上	631	829以上
防水	414	559以上	466	626以上	525	713以上	602	798以上
トンネル	568	768以上	640	859以上	721	979以上	827	1096以上
建設塗装	433	593以上	490	665以上	550	766以上	634	851以上
左官	430	584以上	478	649以上	529	733以上	615	816以上
機械土工	429	579以上	482	649以上	505	712以上	621	815以上
海上起重	433	586以上	486	656以上	508	719以上	625	821以上
PC	445	604以上	495	672以上	548	758以上	637	844以上
鉄筋	453	613以上	510	685以上	575	781以上	659	874以上
圧接	453	613以上	510	685以上	575	781以上	659	874以上
型枠	428	578以上	482	647以上	543	737以上	622	825以上
配管	350	502以上	404	567以上	445	678以上	524	733以上
鳶・土工	423	572以上	476	639以上	536	729以上	615	816以上
切断穿孔	456	617以上	513	691以上	537	758以上	661	868以上
内装仕上工事	429	580以上	483	649以上	544	740以上	625	828以上
サッシ・カーテンウォール	431	582以上	485	651以上	546	742以上	627	831以上
エクステリア	428	581以上	476	646以上	527	729以上	613	812以上
建築板金	430	581以上	484	650以上	545	741以上	626	830以上
外壁仕上	414	567以上	469	636以上	526	733以上	606	814以上
ダクト	308	443以上	356	499以上	392	598以上	462	647以上
保温保冷	358	513以上	413	579以上	455	693以上	536	750以上

- <注>
- ・ 労務費調査の各レベルの標本において、「目標値」の値は平均以上、「標準値」の値は下位15%程度の当該ブロックの年収相当として作成。
 - ・ オレンジ着色部分は標本数が不足しているため年収を算定していないが、他地方ブロックの同分野のレベル別年収が参考となると考えられる。
 - ・ CCUSの能力評価基準が未策定の職種の場合やCCUSの能力評価基準が策定済みの職種であっても対応する公共工事設計労務単価の職種が存在しない場合は年収を算定していないが、「特殊作業員」「普通作業員」の年収を参考値として示している。

CCUSレベル別年収 北陸ブロック② (令和8年4月改定)

能力評価分野	レベル1 (単位:万円)		レベル2 (単位:万円)		レベル3 (単位:万円)		レベル4 (単位:万円)	
	標準値	目標値	標準値	目標値	標準値	目標値	標準値	目標値
グラウト	455	616以上	510	689以上	535	756以上	657	863以上
冷凍空調	352	505以上	407	570以上	448	682以上	527	738以上
基礎ぐい工事	385	521以上	433	583以上	459	644以上	558	734以上
タイル張り								
消火設備	358	514以上	414	580以上	456	695以上	537	751以上
建築大工	420	567以上	473	635以上	532	723以上	611	810以上
ガラス工事	408	551以上	459	616以上	517	702以上	593	787以上
土工	456	617以上	513	691以上	537	758以上	661	868以上
ウレタン断熱	358	513以上	413	579以上	455	693以上	536	750以上
発破・破碎	423	572以上	476	641以上	505	708以上	614	807以上
建築測量	428	578以上	482	647以上	543	737以上	622	825以上
圧入	432	585以上	485	654以上	514	722以上	625	822以上
さく井	456	617以上	513	691以上	537	758以上	661	868以上
解体	406	549以上	457	615以上	485	679以上	589	775以上
計装工事	357	512以上	412	577以上	454	691以上	534	747以上
土質改良	391	529以上	439	592以上	459	650以上	564	741以上
潜函	624	843以上	702	943以上	791	1075以上	908	1204以上
住宅建築関連	390	534以上	441	598以上	495	689以上	571	766以上
石材施工								
都市トンネル	568	768以上	640	859以上	721	979以上	827	1096以上
道路等法面保護工事	499	675以上	562	755以上	633	860以上	726	963以上
斜面防災	384	519以上	432	581以上	458	641以上	556	731以上
参考①特殊作業員	568	617以上	513	691以上	537	758以上	661	868以上
参考②普通作業員	499	503以上	418	563以上	438	618以上	539	707以上
全職種平均	384	552以上	458	618以上	487	686以上	590	779以上

<注>

- ・ 労務費調査の各レベルの標本において、「目標値」の値は平均以上、「標準値」の値は下位15%程度の当該ブロックの年収相当として作成。
- ・ オレンジ着色部分は標本数が不足しているため年収を算定していないが、他地方ブロックの同分野のレベル別年収が参考となると考えられる。
- ・ CCUSの能力評価基準が未策定の職種の場合やCCUSの能力評価基準が策定済みの職種であっても対応する公共工事設計労務単価の職種が存在しない場合は年収を算定していないが、「特殊作業員」「普通作業員」の年収を参考値として示している。

能力評価分野	レベル1 (単位:万円)		レベル2 (単位:万円)		レベル3 (単位:万円)		レベル4 (単位:万円)	
	標準値	目標値	標準値	目標値	標準値	目標値	標準値	目標値
電気工事	364	522以上	420	589以上	463	705以上	545	763以上
橋梁	523	707以上	588	790以上	663	900以上	760	1008以上
造園	373	512以上	401	560以上	419	615以上	508	672以上
コンクリート圧送	444	600以上	499	672以上	522	737以上	642	844以上
防水	434	586以上	488	656以上	550	747以上	631	837以上
トンネル	583	788以上	656	882以上	739	1004以上	848	1125以上
建設塗装	475	650以上	537	728以上	602	839以上	695	932以上
左官	440	597以上	489	664以上	541	749以上	629	834以上
機械土工	453	612以上	509	686以上	533	753以上	656	861以上
海上起重	456	617以上	511	690以上	536	757以上	658	864以上
PC	451	612以上	501	680以上	555	768以上	645	855以上
鉄筋	433	586以上	488	655以上	550	746以上	630	836以上
圧接	433	586以上	488	655以上	550	746以上	630	836以上
型枠	458	620以上	516	693以上	581	790以上	667	884以上
配管	347	498以上	401	562以上	442	673以上	520	728以上
鳶・土工	437	590以上	492	660以上	554	752以上	635	843以上
切断穿孔	427	578以上	481	647以上	503	710以上	619	813以上
内装仕上工事	523	706以上	588	790以上	663	900以上	760	1008以上
サッシ・カーテンウォール	469	634以上	528	710以上	595	809以上	683	906以上
エクステリア	435	590以上	484	657以上	535	741以上	622	825以上
建築板金	459	621以上	517	694以上	582	791以上	668	886以上
外壁仕上	438	599以上	496	672以上	556	774以上	641	860以上
ダクト	369	529以上	426	598以上	470	715以上	553	774以上
保温保冷	401	575以上	463	649以上	510	776以上	600	840以上

- <注>
- ・ 労務費調査の各レベルの標本において、「目標値」の値は平均以上、「標準値」の値は下位15%程度の当該ブロックの年収相当として作成。
 - ・ オレンジ着色部分は標本数が不足しているため年収を算定していないが、他地方ブロックの同分野のレベル別年収が参考となると考えられる。
 - ・ CCUSの能力評価基準が未策定の職種の場合やCCUSの能力評価基準が策定済みの職種であっても対応する公共工事設計労務単価の職種が存在しない場合は年収を算定していないが、「特殊作業員」「普通作業員」の年収を参考値として示している。

CCUSレベル別年収 中部ブロック② (令和8年4月改定)

能力評価分野	レベル1 (単位:万円)		レベル2 (単位:万円)		レベル3 (単位:万円)		レベル4 (単位:万円)	
	標準値	目標値	標準値	目標値	標準値	目標値	標準値	目標値
グラウト	439	594以上	492	664以上	515	729以上	633	832以上
冷凍空調	358	513以上	413	579以上	455	693以上	536	750以上
基礎ぐい工事	394	533以上	444	597以上	470	659以上	572	752以上
タイル張り								
消火設備	359	515以上	415	581以上	457	696以上	538	753以上
建築大工	467	632以上	526	706以上	592	805以上	680	901以上
ガラス工事	432	583以上	486	653以上	547	744以上	628	833以上
土工	427	578以上	481	647以上	503	710以上	619	813以上
ウレタン断熱	401	575以上	463	649以上	510	776以上	600	840以上
発破・破砕	448	605以上	504	678以上	534	748以上	649	854以上
建築測量	458	620以上	516	693以上	581	790以上	667	884以上
圧入	456	618以上	512	691以上	543	762以上	659	868以上
さく井	427	578以上	481	647以上	503	710以上	619	813以上
解体	433	585以上	487	655以上	516	723以上	627	825以上
計装工事	362	519以上	418	586以上	460	701以上	542	758以上
土質改良	397	538以上	445	601以上	466	660以上	573	753以上
潜函	552	746以上	621	835以上	700	951以上	803	1065以上
住宅建築関連	399	546以上	451	611以上	506	705以上	583	783以上
石材施工								
都市トンネル	583	788以上	656	882以上	739	1004以上	848	1125以上
道路等法面保護工事	461	624以上	519	698以上	585	795以上	671	890以上
斜面防災	386	521以上	434	584以上	460	645以上	559	735以上
参考①特殊作業員	583	578以上	481	647以上	503	710以上	619	813以上
参考②普通作業員	461	515以上	428	576以上	448	632以上	551	724以上
全職種平均	386	565以上	468	632以上	498	701以上	603	796以上

<注>

- ・ 労務費調査の各レベルの標本において、「目標値」の値は平均以上、「標準値」の値は下位15%程度の当該ブロックの年収相当として作成。
- ・ オレンジ着色部分は標本数が不足しているため年収を算定していないが、他地方ブロックの同分野のレベル別年収が参考となると考えられる。
- ・ CCUSの能力評価基準が未策定の職種の場合やCCUSの能力評価基準が策定済みの職種であっても対応する公共工事設計労務単価の職種が存在しない場合は年収を算定していないが、「特殊作業員」「普通作業員」の年収を参考値として示している。

CCUSレベル別年収 近畿ブロック① (令和8年4月改定)

能力評価分野	レベル1 (単位:万円)		レベル2 (単位:万円)		レベル3 (単位:万円)		レベル4 (単位:万円)	
	標準値	目標値	標準値	目標値	標準値	目標値	標準値	目標値
電気工事	343	492以上	396	555以上	436	664以上	513	719以上
橋梁	510	690以上	574	771以上	647	879以上	742	984以上
造園	398	547以上	428	598以上	447	656以上	542	718以上
コンクリート圧送	393	531以上	442	595以上	463	653以上	569	747以上
防水	391	529以上	441	592以上	496	674以上	569	755以上
トンネル	548	740以上	617	828以上	695	943以上	797	1057以上
建設塗装	404	553以上	457	620以上	513	714以上	591	794以上
左官	402	545以上	447	606以上	494	684以上	575	762以上
機械土工	392	530以上	441	594以上	462	652以上	568	746以上
海上起重	400	542以上	449	606以上	470	665以上	577	759以上
PC	447	607以上	498	675以上	551	762以上	640	849以上
鉄筋	390	527以上	439	590以上	495	672以上	567	752以上
圧接	390	527以上	439	590以上	495	672以上	567	752以上
型枠	434	587以上	489	657以上	551	748以上	632	838以上
配管	344	493以上	397	556以上	437	666以上	514	720以上
鳶・土工	389	525以上	437	588以上	493	669以上	565	750以上
切断穿孔	394	533以上	443	597以上	464	655以上	571	750以上
内装仕上工事	447	605以上	504	676以上	567	770以上	651	863以上
サッシ・カーテンウォール	426	575以上	479	643以上	540	733以上	619	821以上
エクステリア	417	566以上	464	630以上	514	711以上	597	791以上
建築板金	417	564以上	470	631以上	529	719以上	607	805以上
外壁仕上	397	544以上	450	609以上	504	702以上	581	780以上
ダクト	349	500以上	403	564以上	444	676以上	522	731以上
保温保冷	372	533以上	429	602以上	473	720以上	556	779以上

- <注>
- ・ 労務費調査の各レベルの標本において、「目標値」の値は平均以上、「標準値」の値は下位15%程度の当該ブロックの年収相当として作成。
 - ・ オレンジ着色部分は標本数が不足しているため年収を算定していないが、他地方ブロックの同分野のレベル別年収が参考となると考えられる。
 - ・ CCUSの能力評価基準が未策定の職種の場合やCCUSの能力評価基準が策定済みの職種であっても対応する公共工事設計労務単価の職種が存在しない場合は年収を算定していないが、「特殊作業員」「普通作業員」の年収を参考値として示している。

CCUSレベル別年収 近畿ブロック② (令和8年4月改定)

能力評価分野	レベル1 (単位:万円)		レベル2 (単位:万円)		レベル3 (単位:万円)		レベル4 (単位:万円)	
	標準値	目標値	標準値	目標値	標準値	目標値	標準値	目標値
グラウト	408	553以上	458	618以上	480	678以上	589	774以上
冷凍空調	360	516以上	416	583以上	458	697以上	539	754以上
基礎ぐい工事	358	484以上	403	542以上	427	598以上	519	683以上
タイル張り								
消火設備	343	492以上	396	555以上	436	665以上	513	719以上
建築大工	404	545以上	454	610以上	512	695以上	587	779以上
ガラス工事	397	536以上	447	600以上	503	683以上	577	765以上
土工	394	533以上	443	597以上	464	655以上	571	750以上
ウレタン断熱	372	533以上	429	602以上	473	720以上	556	779以上
発破・破碎	388	524以上	436	587以上	462	648以上	562	739以上
建築測量	434	587以上	489	657以上	551	748以上	632	838以上
圧入	404	547以上	454	612以上	481	675以上	584	769以上
さく井	394	533以上	443	597以上	464	655以上	571	750以上
解体	393	532以上	442	596以上	469	658以上	570	750以上
計装工事	348	499以上	402	564以上	443	675以上	521	730以上
土質改良	362	490以上	406	548以上	425	601以上	522	686以上
潜函	529	714以上	595	799以上	670	910以上	769	1020以上
住宅建築関連	369	505以上	418	566以上	468	653以上	540	725以上
石材施工								
都市トンネル	548	740以上	617	828以上	695	943以上	797	1057以上
道路等法面保護工事	408	552以上	460	617以上	518	703以上	594	788以上
斜面防災	357	483以上	401	540以上	426	597以上	517	680以上
参考①特殊作業員	548	533以上	443	597以上	464	655以上	571	750以上
参考②普通作業員	408	471以上	392	527以上	410	579以上	504	662以上
全職種平均	357	524以上	435	587以上	462	651以上	560	739以上

<注>

- ・ 労務費調査の各レベルの標本において、「目標値」の値は平均以上、「標準値」の値は下位15%程度の当該ブロックの年収相当として作成。
- ・ オレンジ着色部分は標本数が不足しているため年収を算定していないが、他地方ブロックの同分野のレベル別年収が参考となると考えられる。
- ・ CCUSの能力評価基準が未策定の職種の場合やCCUSの能力評価基準が策定済みの職種であっても対応する公共工事設計労務単価の職種が存在しない場合は年収を算定していないが、「特殊作業員」「普通作業員」の年収を参考値として示している。

能力評価分野	レベル1 (単位:万円)		レベル2 (単位:万円)		レベル3 (単位:万円)		レベル4 (単位:万円)	
	標準値	目標値	標準値	目標値	標準値	目標値	標準値	目標値
電気工事	323	463以上	373	523以上	411	625以上	483	676以上
橋梁	525	710以上	591	794以上	666	905以上	764	1013以上
造園	338	464以上	363	508以上	380	557以上	460	609以上
コンクリート圧送	359	486以上	404	544以上	423	597以上	520	683以上
防水	389	525以上	437	587以上	493	669以上	565	749以上
トンネル	581	785以上	654	878以上	737	1001以上	845	1121以上
建設塗装	355	486以上	402	545以上	451	628以上	520	698以上
左官	361	490以上	402	545以上	445	615以上	517	685以上
機械土工	356	482以上	401	540以上	420	592以上	516	678以上
海上起重	361	489以上	405	547以上	424	600以上	521	685以上
PC	404	548以上	449	610以上	497	688以上	578	766以上
鉄筋	400	540以上	450	604以上	507	689以上	582	771以上
圧接	400	540以上	450	604以上	507	689以上	582	771以上
型枠	382	517以上	430	578以上	485	658以上	556	737以上
配管	315	451以上	363	509以上	400	610以上	471	659以上
鳶・土工	394	532以上	443	596以上	500	679以上	573	760以上
切断穿孔	365	493以上	410	553以上	430	606以上	528	694以上
内装仕上工事	388	524以上	437	586以上	492	668以上	564	748以上
サッシ・カーテンウォール	393	531以上	443	594以上	499	677以上	572	758以上
エクステリア	374	507以上	416	564以上	460	637以上	535	709以上
建築板金	367	496以上	413	554以上	465	632以上	533	707以上
外壁仕上	349	478以上	396	536以上	443	618以上	511	686以上
ダクト	307	441以上	355	497以上	391	595以上	460	644以上
保温保冷	317	455以上	366	513以上	403	615以上	475	665以上

- <注>
- ・ 労務費調査の各レベルの標本において、「目標値」の値は平均以上、「標準値」の値は下位15%程度の当該ブロックの年収相当として作成。
 - ・ オレンジ着色部分は標本数が不足しているため年収を算定していないが、他地方ブロックの同分野のレベル別年収が参考となると考えられる。
 - ・ CCUSの能力評価基準が未策定の職種の場合やCCUSの能力評価基準が策定済みの職種であっても対応する公共工事設計労務単価の職種が存在しない場合は年収を算定していないが、「特殊作業員」「普通作業員」の年収を参考値として示している。

能力評価分野	レベル1 (単位:万円)		レベル2 (単位:万円)		レベル3 (単位:万円)		レベル4 (単位:万円)	
	標準値	目標値	標準値	目標値	標準値	目標値	標準値	目標値
グラウト	373	505以上	419	565以上	439	620以上	539	708以上
冷凍空調	321	460以上	370	519以上	408	621以上	480	672以上
基礎ぐい工事	312	422以上	351	473以上	372	522以上	453	595以上
タイル張り								
消火設備	321	460以上	370	519以上	408	621以上	480	672以上
建築大工	382	517以上	430	578以上	485	658以上	556	737以上
ガラス工事	377	510以上	424	570以上	478	650以上	548	727以上
土工	365	493以上	410	553以上	430	606以上	528	694以上
ウレタン断熱	317	455以上	366	513以上	403	615以上	475	665以上
発破・破碎	353	477以上	397	534以上	421	590以上	511	673以上
建築測量	382	517以上	430	578以上	485	658以上	556	737以上
圧入	370	501以上	415	560以上	440	618以上	534	703以上
さく井	365	493以上	410	553以上	430	606以上	528	694以上
解体	344	465以上	387	521以上	410	575以上	498	656以上
計装工事	322	461以上	372	521以上	409	623以上	481	674以上
土質改良	317	429以上	356	480以上	372	527以上	457	601以上
潜函	578	782以上	651	874以上	733	996以上	841	1115以上
住宅建築関連	347	475以上	393	533以上	441	614以上	508	682以上
石材施工								
都市トンネル	581	785以上	654	878以上	737	1001以上	845	1121以上
道路等法面保護工事	384	519以上	432	580以上	487	661以上	559	741以上
斜面防災	310	419以上	349	470以上	370	518以上	449	591以上
参考①特殊作業員	581	493以上	410	553以上	430	606以上	528	694以上
参考②普通作業員	384	407以上	338	456以上	354	500以上	436	572以上
全職種平均	310	457以上	379	512以上	403	568以上	489	645以上

<注>

- ・ 労務費調査の各レベルの標本において、「目標値」の値は平均以上、「標準値」の値は下位15%程度の当該ブロックの年収相当として作成。
- ・ オレンジ着色部分は標本数が不足しているため年収を算定していないが、他地方ブロックの同分野のレベル別年収が参考となると考えられる。
- ・ CCUSの能力評価基準が未策定の職種の場合やCCUSの能力評価基準が策定済みの職種であっても対応する公共工事設計労務単価の職種が存在しない場合は年収を算定していないが、「特殊作業員」「普通作業員」の年収を参考値として示している。

能力評価分野	レベル1 (単位:万円)		レベル2 (単位:万円)		レベル3 (単位:万円)		レベル4 (単位:万円)	
	標準値	目標値	標準値	目標値	標準値	目標値	標準値	目標値
電気工事	330	474以上	382	535以上	420	640以上	494	692以上
橋梁	494	668以上	556	747以上	626	851以上	718	953以上
造園	345	473以上	370	518以上	387	568以上	470	622以上
コンクリート圧送	386	522以上	434	585以上	455	642以上	559	734以上
防水	387	522以上	435	584以上	490	666以上	562	746以上
トンネル	545	737以上	614	824以上	691	939以上	793	1052以上
建設塗装	410	561以上	464	629以上	520	724以上	600	805以上
左官	387	526以上	431	584以上	477	660以上	554	735以上
機械土工	387	523以上	435	586以上	455	642以上	560	735以上
海上起重	398	538以上	446	602以上	467	661以上	574	754以上
PC	428	581以上	476	646以上	527	729以上	613	812以上
鉄筋	360	487以上	405	545以上	457	620以上	524	695以上
圧接	360	487以上	405	545以上	457	620以上	524	695以上
型枠	401	542以上	451	606以上	508	691以上	583	773以上
配管	316	453以上	365	512以上	402	612以上	473	662以上
鳶・土工	398	538以上	448	602以上	505	685以上	579	768以上
切断穿孔	385	521以上	433	583以上	453	640以上	558	732以上
内装仕上工事	466	631以上	525	705以上	592	804以上	679	900以上
サッシ・カーテンウォール								
エクステリア	402	546以上	447	607以上	495	685以上	575	763以上
建築板金								
外壁仕上	369	505以上	418	566以上	468	653以上	540	725以上
ダクト	307	440以上	355	497以上	391	595以上	459	643以上
保温保冷	378	542以上	437	612以上	481	732以上	566	792以上

- <注>
- ・ 労務費調査の各レベルの標本において、「目標値」の値は平均以上、「標準値」の値は下位15%程度の当該ブロックの年収相当として作成。
 - ・ オレンジ着色部分は標本数が不足しているため年収を算定していないが、他地方ブロックの同分野のレベル別年収が参考となると考えられる。
 - ・ CCUSの能力評価基準が未策定の職種の場合やCCUSの能力評価基準が策定済みの職種であっても対応する公共工事設計労務単価の職種が存在しない場合は年収を算定していないが、「特殊作業員」「普通作業員」の年収を参考値として示している。

能力評価分野	レベル1 (単位:万円)		レベル2 (単位:万円)		レベル3 (単位:万円)		レベル4 (単位:万円)	
	標準値	目標値	標準値	目標値	標準値	目標値	標準値	目標値
グラウト	398	538以上	446	602以上	467	661以上	574	754以上
冷凍空調	324	465以上	375	525以上	412	628以上	485	679以上
基礎ぐい工事	342	463以上	385	518以上	408	572以上	496	652以上
タイル張り								
消火設備	327	470以上	378	530以上	416	634以上	490	686以上
建築大工								
ガラス工事	371	501以上	417	560以上	470	638以上	539	715以上
土工	385	521以上	433	583以上	453	640以上	558	732以上
ウレタン断熱	378	542以上	437	612以上	481	732以上	566	792以上
発破・破碎	382	516以上	430	578以上	455	638以上	553	728以上
建築測量	401	542以上	451	606以上	508	691以上	583	773以上
圧入	395	535以上	443	598以上	470	660以上	571	751以上
さく井	385	521以上	433	583以上	453	640以上	558	732以上
解体	377	510以上	424	571以上	449	630以上	546	718以上
計装工事	327	470以上	378	530以上	417	635以上	490	686以上
土質改良	347	470以上	390	526以上	408	577以上	501	659以上
潜函	583	788以上	656	881以上	739	1004以上	847	1124以上
住宅建築関連	358	490以上	405	549以上	454	633以上	524	703以上
石材施工	474	651以上	509	712以上	532	781以上	646	855以上
都市トンネル	545	737以上	614	824以上	691	939以上	793	1052以上
道路等法面保護工事	441	596以上	496	667以上	559	759以上	641	851以上
斜面防災	340	460以上	383	516以上	406	569以上	493	649以上
参考①特殊作業員	545	521以上	433	583以上	453	640以上	558	732以上
参考②普通作業員	441	454以上	378	509以上	396	558以上	487	639以上
全職種平均	340	491以上	408	550以上	433	610以上	525	693以上

<注>

- ・ 労務費調査の各レベルの標本において、「目標値」の値は平均以上、「標準値」の値は下位15%程度の当該ブロックの年収相当として作成。
- ・ オレンジ着色部分は標本数が不足しているため年収を算定していないが、他地方ブロックの同分野のレベル別年収が参考となると考えられる。
- ・ CCUSの能力評価基準が未策定の職種の場合やCCUSの能力評価基準が策定済みの職種であっても対応する公共工事設計労務単価の職種が存在しない場合は年収を算定していないが、「特殊作業員」「普通作業員」の年収を参考値として示している。

CCUSレベル別年収 九州・沖縄ブロック① (令和8年4月改定)

能力評価分野	レベル1 (単位:万円)		レベル2 (単位:万円)		レベル3 (単位:万円)		レベル4 (単位:万円)	
	標準値	目標値	標準値	目標値	標準値	目標値	標準値	目標値
電気工事	342	490以上	395	553以上	435	662以上	511	716以上
橋梁	515	696以上	579	778以上	653	887以上	749	993以上
造園	367	504以上	395	552以上	412	605以上	500	662以上
コンクリート圧送	433	585以上	487	656以上	510	719以上	627	823以上
防水	437	591以上	492	661以上	554	753以上	636	843以上
トンネル	544	736以上	613	823以上	690	938以上	792	1050以上
建設塗装	403	552以上	456	619以上	512	713以上	590	792以上
左官	429	582以上	477	647以上	528	730以上	613	813以上
機械土工	439	594以上	494	665以上	517	730以上	636	835以上
海上起重	440	596以上	494	667以上	517	731以上	635	835以上
PC	474	644以上	528	716以上	584	808以上	679	900以上
鉄筋	420	568以上	473	635以上	532	723以上	611	810以上
圧接	420	568以上	473	635以上	532	723以上	611	810以上
型枠	412	557以上	464	623以上	523	710以上	600	795以上
配管	319	458以上	369	517以上	406	619以上	478	670以上
鳶・土工	417	564以上	470	631以上	529	719以上	607	805以上
切断穿孔	415	561以上	467	629以上	489	690以上	601	790以上
内装仕上工事	414	560以上	466	626以上	525	713以上	602	799以上
サッシ・カーテンウォール	502	679以上	565	759以上	637	865以上	731	969以上
エクステリア	466	633以上	519	704以上	574	794以上	667	884以上
建築板金	402	543以上	452	607以上	509	692以上	584	775以上
外壁仕上	391	536以上	443	600以上	497	692以上	573	769以上
ダクト	309	443以上	357	500以上	393	599以上	462	647以上
保温保冷	353	507以上	408	572以上	450	685以上	529	741以上

- <注>
- ・ 労務費調査の各レベルの標本において、「目標値」の値は平均以上、「標準値」の値は下位15%程度の当該ブロックの年収相当として作成。
 - ・ オレンジ着色部分は標本数が不足しているため年収を算定していないが、他地方ブロックの同分野のレベル別年収が参考となると考えられる。
 - ・ CCUSの能力評価基準が未策定の職種の場合やCCUSの能力評価基準が策定済みの職種であっても対応する公共工事設計労務単価の職種が存在しない場合は年収を算定していないが、「特殊作業員」「普通作業員」の年収を参考値として示している。

CCUSレベル別年収 九州・沖縄ブロック② (令和8年4月改定)

能力評価分野	レベル1 (単位:万円)		レベル2 (単位:万円)		レベル3 (単位:万円)		レベル4 (単位:万円)	
	標準値	目標値	標準値	目標値	標準値	目標値	標準値	目標値
グラウト	447	605以上	501	677以上	525	743以上	645	848以上
冷凍空調	330	474以上	382	535以上	420	640以上	495	692以上
基礎ぐい工事	351	474以上	395	531以上	418	586以上	508	669以上
タイル張り								
消火設備	337	483以上	389	545以上	428	652以上	504	705以上
建築大工	404	546以上	455	611以上	512	696以上	588	779以上
ガラス工事	423	572以上	476	640以上	536	729以上	615	816以上
土工	415	561以上	467	629以上	489	690以上	601	790以上
ウレタン断熱	353	507以上	408	572以上	450	685以上	529	741以上
発破・破碎	434	587以上	489	658以上	518	726以上	630	828以上
建築測量	412	557以上	464	623以上	523	710以上	600	795以上
圧入	444	601以上	498	672以上	528	742以上	642	844以上
さく井	415	561以上	467	629以上	489	690以上	601	790以上
解体	402	543以上	452	608以上	479	671以上	582	766以上
計装工事	336	482以上	388	544以上	428	651以上	503	705以上
土質改良	358	484以上	401	542以上	420	595以上	517	679以上
潜函	624	843以上	702	943以上	791	1074以上	907	1203以上
住宅建築関連	370	507以上	419	568以上	470	654以上	542	727以上
石材施工	486	668以上	522	730以上	546	801以上	662	877以上
都市トンネル	544	736以上	613	823以上	690	938以上	792	1050以上
道路等法面保護工事	433	586以上	488	655以上	549	746以上	630	836以上
斜面防災	339	458以上	381	513以上	404	567以上	491	646以上
参考①特殊作業員	544	561以上	467	629以上	489	690以上	601	790以上
参考②普通作業員	433	447以上	372	501以上	390	550以上	479	629以上
全職種平均	339	519以上	431	581以上	458	644以上	555	732以上

<注>

- ・ 労務費調査の各レベルの標本において、「目標値」の値は平均以上、「標準値」の値は下位15%程度の当該ブロックの年収相当として作成。
- ・ オレンジ着色部分は標本数が不足しているため年収を算定していないが、他地方ブロックの同分野のレベル別年収が参考となると考えられる。
- ・ CCUSの能力評価基準が未策定の職種の場合やCCUSの能力評価基準が策定済みの職種であっても対応する公共工事設計労務単価の職種が存在しない場合は年収を算定していないが、「特殊作業員」「普通作業員」の年収を参考値として示している。

1. 前回以降新たに認定された能力評価分野(3分野:都市トンネル、道路等法面保護工事、斜面防災)を追加
(R7.12改定 : 43分野 ⇒ R8.4改定 : 46分野)
2. 最新の公共工事設計労務単価を適用
(R7.12改定 : 令和7年3月単価 ⇒ R8.4改定 : 令和8年3月単価)